

らくらくレールドリー

組立説明書

株式会社 レントアクト昭特

TEL(044)820-1030 FAX(044)820-1150

<https://www.rentact.co.jp>

機器構成

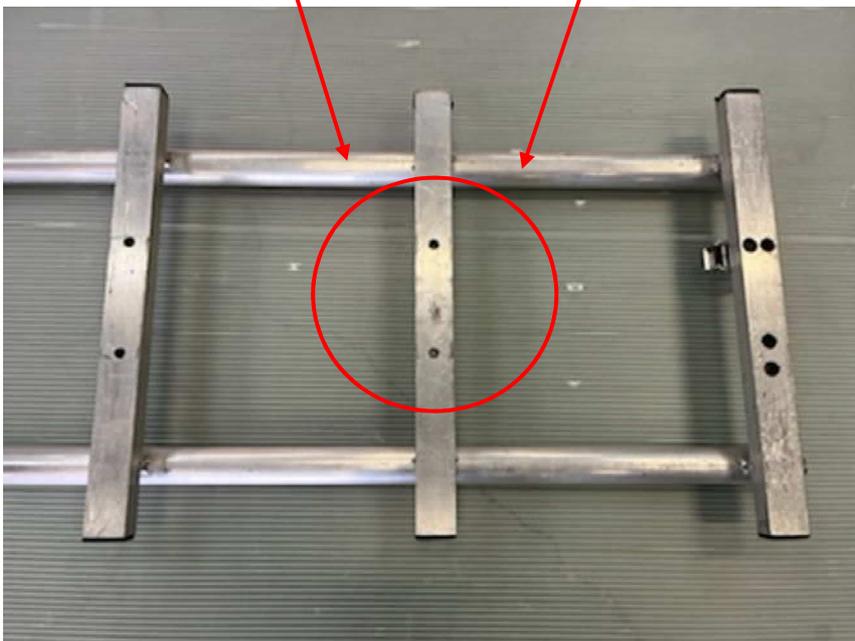
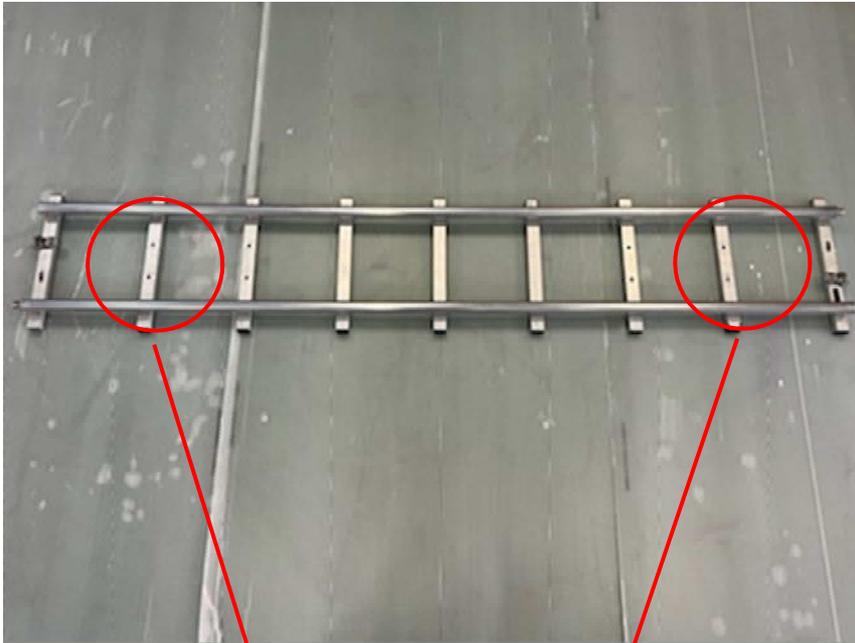


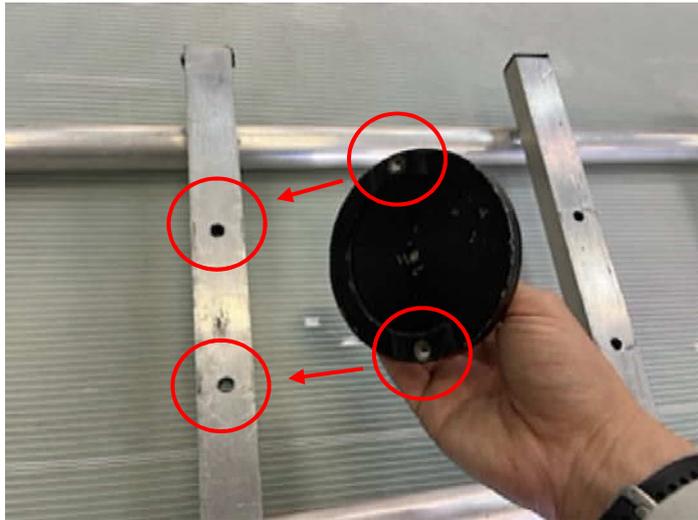
- らくらくレールドリー本体：1台
 - アルミレール 2m 仕様時：1本
アルミレール 4m 仕様時：2本
 - レール固定アタッチメント(100Φ三脚用)
 - アルミレール 2m 仕様時：2個
 - アルミレール 4m仕様時：4個
- ※レール固定用アタッチメントには形状が2種類ありますが、
取付け・固定方法に違いはございません。

組立手順

①アルミレールにレール固定アタッチメントを取り付ける。

◆固定アタッチメントの穴とアルミレール枕木裏側の穴位置を合わせて付属のビスで枕木表側から固定します。 ※P5 にアルミレール連結方法の説明もごさいます。

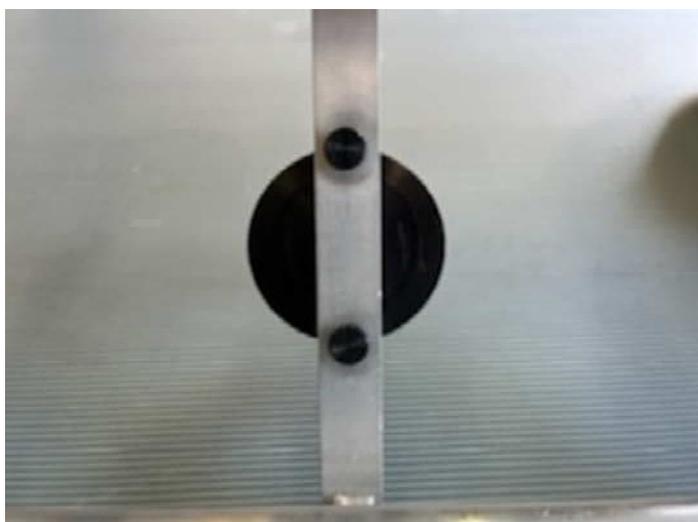




・枕木裏側の穴位置を合わせる。



・枕木表側から付属のビス×2 で固定。



②アルミレールを三脚に取り付ける。

◆三脚 100φ部にレール固定アタッチメントを乗せて、付属の固定つまみで固定します。

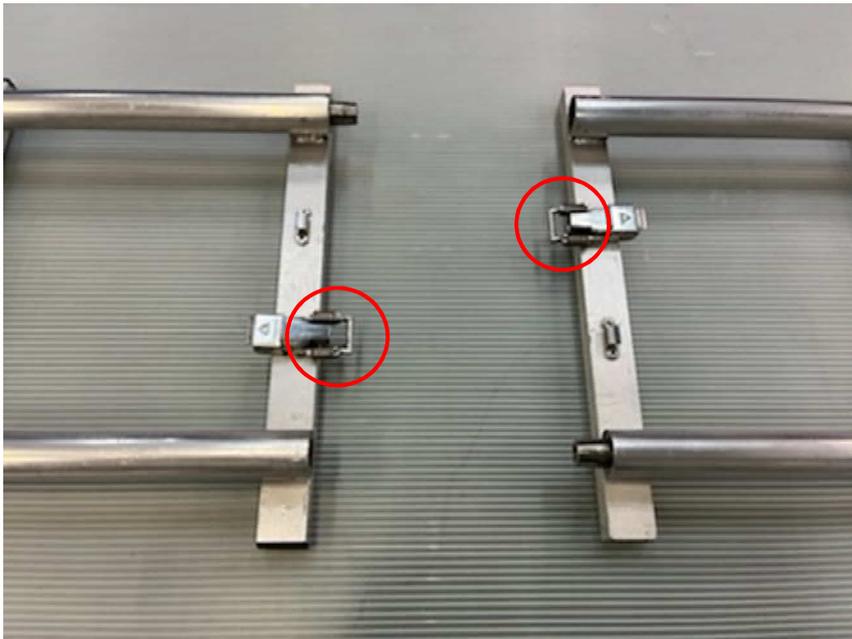


◆レールを乗せたら三脚と固定アタッチメントの嵌合を確認後、付属の固定つまみで固定します。

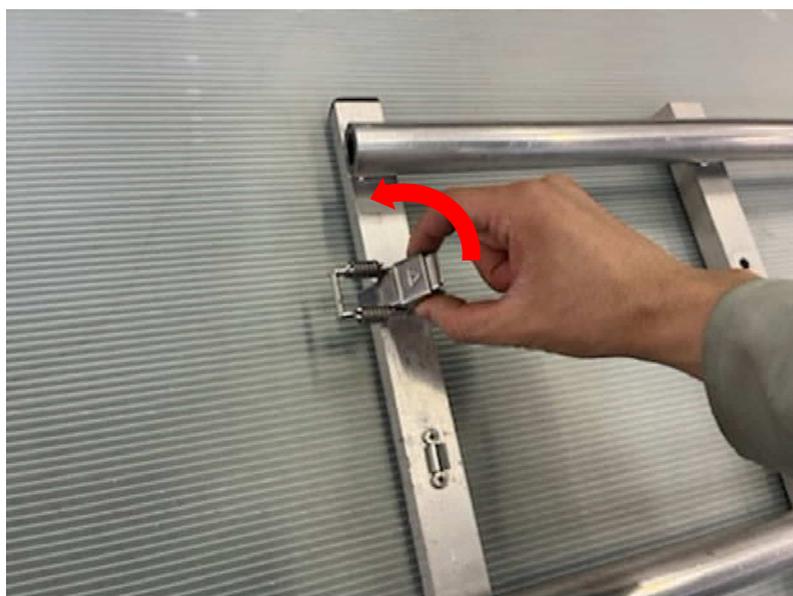


③アルミレール連結方法(4m仕様)

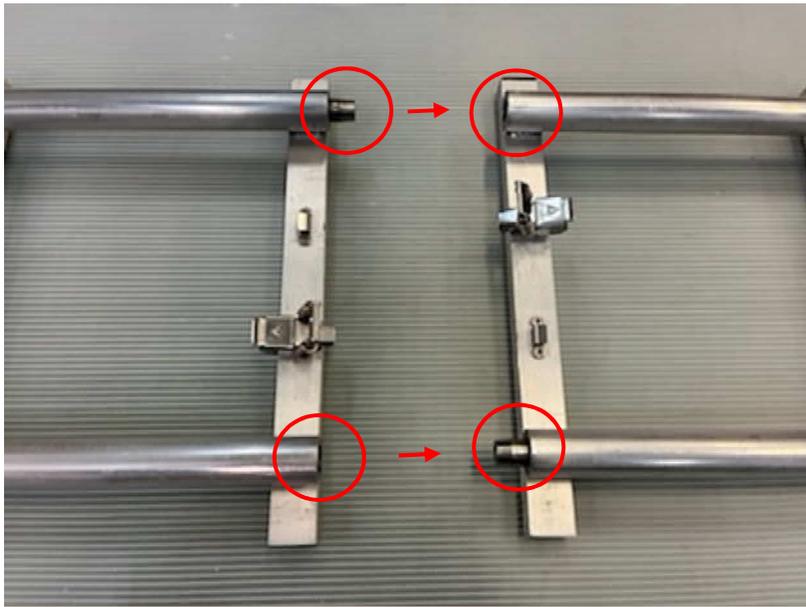
◆アルミレールエンド端の連結金具の先端部を持ち上げます。



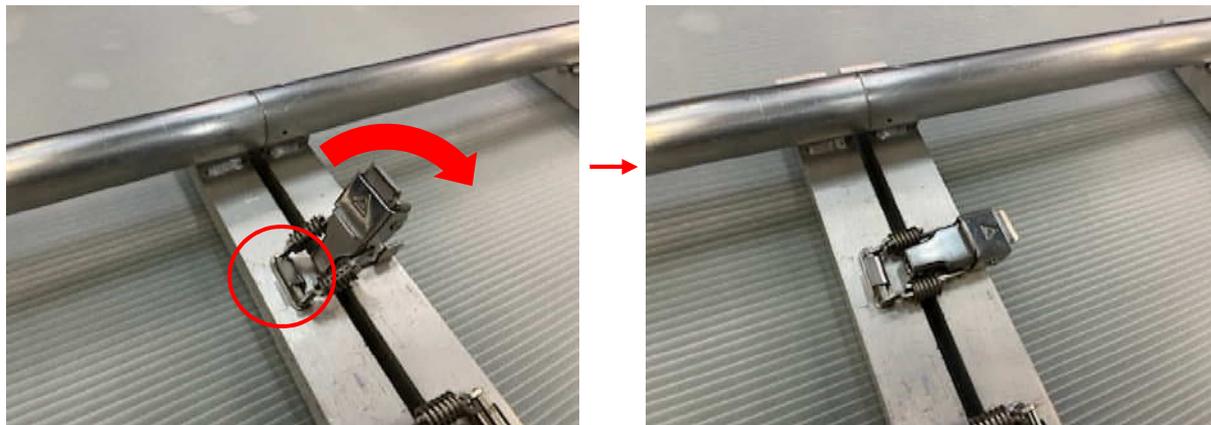
◆連結金具後方を矢印の方向に引っ張り、そのまま持ち上げます。



◆アルミレールのエンド端凹凸部を合わせて繋げます。



◆連結金具先端部を反対側のアルミレールに引っ掛けて、連結金具後方を矢印の方向に倒します。



◆連結完了です。



④レールの水準を取ります。

◆水準器をレールに乗せて、各三脚の長さを調整して水準を取ります。

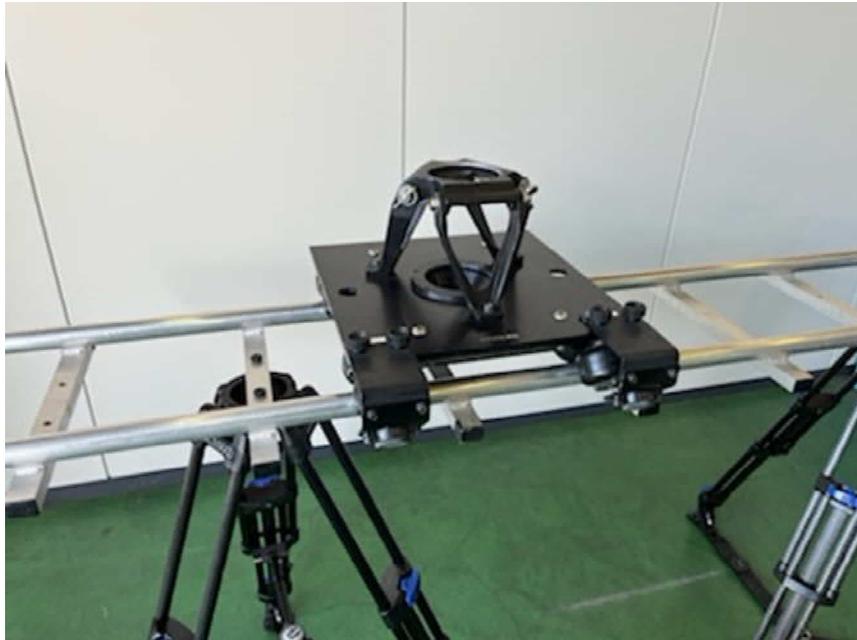
※水準器は付属していません。



⑤らくらくレールドリーをレールに乗せる。

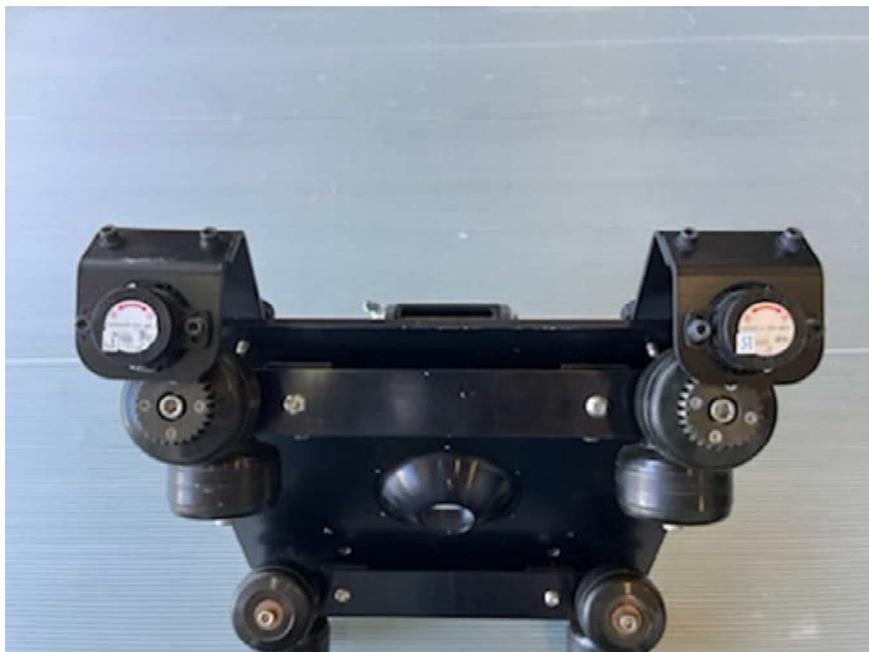
◆らくらくレールドリーをレールに乗せて雲台・カメラを搭載します。

※雲台・カメラは付属しません。



⑥らくらくレールドリーのタイヤドラグ調整方法について。

◆らくらくレールドリーの片側一列に付いているタイヤのドラグ調整が付いております。



◆右に回すとドラグが強くなり、左に回すと弱くなります。
左右にドリーさせながらお好みの制動力に合わせて下さい。



◆下記項目の確認を行い、問題がなければ組立完成です。

- ・アルミレールとレール固定アタッチメントを固定しているネジに緩みはないか
- ・三脚とレール固定アタッチメントの嵌合に問題はないか
- ・三脚とアルミレールを固定しているツマミに緩みはないか
- ・カメラを搭載する雲台のノブに緩みはないか
- ・アルミレールの水準は取れているか
- ・アルミレールの連結金具はしっかり固定出来ているか



RENTACT SHOTOKU